

○大建築家が与えた“大工道具”：

1. _____(42a)

※使徒6:4 「そして、私たちは、もっぱら祈りとみことばの奉仕に励むことにします。」

※ローマ12:12 「…絶えず祈りに励みなさい。」 (*「主のことば」使徒6:7; 12:24; 13:49; 19:20)

※1テモテ3:14-15 「…神の家とは生ける神の教会のことであり、その教会は、真理の柱また土台です。」

「そこには127本の柱があり、その一つ一つが王からの贈り物でした。すべて大理石で造られ、中には宝石が散りばめられ、金で覆われた柱もありました。エペソの人々は、柱というものがどれほど美しく壮麗なものになり得るかを、よく知っていたのです」(ウィリアム・バークレー)

※詩篇119:97 「どんなにか私は、あなたのみおしえを愛していることでしょう。これが一日中、私の思いとなっています。」

※ヤコブ1:22-25 「また、みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってはけません。みことばを聞いても行わない人がいるなら、その人は自分の生まれつきの顔を鏡で見る人のようです。自分をながめてから立ち去ると、すぐにそれがどのようなものであったかを忘れてしまいます。ところが、完全な律法、すなわち自由の律法を一心に見つめて離れない人は、すぐに忘れる聞き手にはならないで、事を実行する人になります。こういう人は、その行いによって祝福されます。」

2. _____(42b)

※1ヨハネ1:3 「私たちの見たこと、聞いたことを、あなたがたにも伝えるのは、あなたがたも私たちと交わりを持つようになるためです。私たちの交わりとは、御父および御子イエス・キリストとの交わりです。」

※1コリント12:13 「なぜなら、私たちはみな、ユダヤ人もギリシヤ人も、奴隷も自由人も、一つのからだとなるように、一つの御霊によってバプテスマを受け、そしてすべての者が一つの御霊を飲む者とされたからです。」

※ガラテヤ3:26-28 「あなたがたはみな、キリスト・イエスに対する信仰によって、神の子どもです。バプテスマを受けてキリストにつく者とされたあなたがたはみな、キリストをその身に着たのです。ユダヤ人もギリシヤ人もなく、奴隷も自由人もなく、男子も女子もありません。なぜなら、あなたがたはみな、キリスト・イエスにあって、一つだからです。」

※ヨハネ17:20-23 「…わたしは彼らにおり、あなたはわたしにおられます。それは、彼らが全うされて一つとなるためです。それは、あなたがわたしを遣わされたことと、あなたがわたしを愛されたように彼らをも愛されたこととを、この世が知るためです。」

※ローマ8:38-39

「教会は、この世界に神の善良さを目に見える形で示す存在です。それぞれの地域教会は、その地域にあって神のいつくしみを映し出す存在です。私たちは、イエス様の写真を持っていません。教会が、その写真なのです。教会は、イエス様の愛と憐れみを見せるものです。まるで一つ一つの教会が額縁に入れられ、その上に、「さあ来て、神がどのようなお方なのかを見てください」という言葉が掲げられているかのようです。クリスチャンではない人が、一つに結ばれた教会を見るとき、そこから唯一導き出されるのは、「神は、イエス様を愛されたのと同じように、私たちを愛しておられる」ということです(23節)。世代や民族、性別も異なる人々が、共にキリストを礼拝し、互いに仕え合っている姿を見るなら、信じていない人たちも立ち止まって言うでしょう。「神の愛は本物だ」と。…傷つき、壊れている世界に対して、これほど力強く神の愛を示すものが、他にあるでしょうか。」(マット・カーター)